

事務事業名		大吉田地区農地整備事業(経営体育成型)負担金		所属部	農林振興部	所属課	農林土木課
総 計 画 体 系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	土地改良G	課長名	細木 浩之
	施策名	〈36〉農業の振興		担当者名	菅澤 直樹	電話番号	0854-40-1053 (内線) 2402
	目的 対 象	市内の農家	意 図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農 業所得が向上する。			
	基本 事 業 名	〈107〉農業基盤の整備		予算科目	会計 款 大事業 大事業 0 1 3 0 0 2 業名 項 目 中事業 中事業 0 5 5 5 3 2 業名	土地改良事業 経営体育成基盤整備事業 負担金	
目的 対 象	担い手農家・担い手以外農家	意 図	農業の生産性を維持・向上できるようにする。				

1 現状把握〔DO〕

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H25 年度 ~ R2 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	<p>■事業名: 農業競争力強化農地整備事業</p> <p>■地区名: 雲南市吉田町大吉田地内</p> <p>■工 種: ほ場整備工事 26ha</p> <p>■経 過</p> <p>①H25~H26 地形図作成、概略設計 土地改良法手続き</p> <p>②H27...実施設計・換地原案作成</p> <p>③H28...基盤整備工事実施</p> <p>④H29...基盤整備工事実施 埋蔵文化財調査(現地)</p> <p>⑤H30...基盤整備工事実施(面完了予定) 埋蔵文化財調査(内部整理)</p> <p>⑥R1~R2 補完工事 確定測量・換地処分</p>

(2) 事務事業の手段・指標

手 段	① 主な活動					
	30年度実績(30年度に行った主な活動)	元年度計画(元年度に計画する主な活動)				
	<p>■県と関係機関、受益者との協議・調整 (基盤整備工事)</p> <p>■負担金の支払</p>	<p>■県と関係機関、受益者との協議・調整 (基盤整備工事)</p> <p>■負担金の支払</p>				
	② 活動指標	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	元年度 (計画)
	ア 協議回数	回	16	20	12	20
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目 的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	元年度 (計画)
	<p>①受益農地</p> <p>②ほ場整備の受益者</p>	ア 受益面積	ha	26	26	26	26
		イ 受益者数	戸	58	58	58	58
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	元年度 (計画)	
<p>①区画整理及び用排水路改良 暗渠排水整備</p> <p>②農地所有適格法人の設立</p>	ア 事業進捗率	%	40.0	68.7	79.7	99.7	
	イ 農地所有適格法人	組織	1	1	1	1	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (30年度決算)	② コストの推移	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(計画)	
H30県事業負担金	財 源 内 訳	国庫支出金	千円				
事業費 44,446千円(一般分)		県支出金	千円				
43,500千円(補正分)		地方債	千円	31,000	12,600	8,700	10,000
計 87,946千円		その他	千円				
		一般財源	千円		7	95	
市負担額(10%)8,795千円	事業費計(A)	千円	31,000	12,607	8,795	10,000	
	人 件 費	正規職員従事人数	人	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	200	200	200	
		人件費計(B)	千円	793	815	866	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	31,793	13,422	9,661		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
H26年度より中山間地域では、10ha以上の取組が可能となり、事業実施要件が緩和された。 近年、採択要件の他に、米の生産コストのさらなる低減、高収益作物への転作等が図られないと採択が難しい状況である。	なし。	事業制度のハードルが年々上がり、取り組む事が厳しい。

事務事業名	大吉田地区農地整備事業(経営体育成型)負担金	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課
-------	------------------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合 →	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 県営事業負担金である。県・関係受益者の調整をすることで、よりスムーズな事業進行に寄与することはできる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
	<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	理由 事業廃止は、農業意欲の衰退や耕作放棄地の増加に繋がる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 →	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	(具体的な手段や類似事業名)
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	理由 県営事業負担金である。農業基盤整備に併せ、法人設立ができる。類似事業はない。
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 県営事業負担金であり、削減の余地はない。国への採択申請段階から費用対効果を十分精査され、事業採択されている。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 県・地元との調整を行う必要があり、削減の余地はない。
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 事業実施に伴い、関係受益者の負担金も必要である。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	負担金事業であることから、事業に直接携わるわけではないが、県と関係受益者との協議調整を行う事業である。事業を順調に進めるためには、担当職員数を増加する等の必要がある。
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																								
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持低下</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持低下		●	×				×	×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持低下		●	×																					
			×	×																					
県と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																								